

腰椎後方固定手術(広範囲)を受ける方へ

患者氏名： _____ 様 (ID: _____)

	手術前日	手術当日	1日目	2日目	3～6日目	1週間目	2週間目	21日目退院
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
達成目標	手術について理解できる 末梢神経障害の症状・所見がない 静脈血栓塞栓症の症状・所見がない	ドレーンに異常がない 末梢神経障害の症状・所見がない 静脈血栓塞栓症の症状・所見がない 神経症状・所見の悪化がない 安楽な体位保持ができる	ドレーンに異常がない 創部に問題がない 座位保持ができる	抜去部に問題がない 創部に問題がない リハビリの開始ができる 転倒予防が出来る	創部に問題がない 4日目に ガーゼ交換	創部に問題がない 日常生活の注意点について理解できる(7,14日目)	日常生活の注意点について理解できる(7,14日目)	退院できる 1本杖又は独歩で歩行出来る
処置 治療 薬剤	手術前日に下剤を内服します	・手術後は心電図・酸素をつけ、傷口と尿の管が入ります。 ・弾性ストッキング装着 ・間欠的空気圧迫装置使用 ・指示がある場合、朝薬を内服 ・午後からの手術の方は点滴をします	心電図、酸素を午前中にはずします 抗生剤の点滴を朝夕します(術後2日間)→ 痛み止め・胃薬(術後2週間)	創部の消毒 傷口の管を抜きます	4日目に ガーゼ交換	11日目に抜鉤 7日目に体重測定		
リハビリ	リハビリ診察 術前リハビリ評価		リハビリ実施計画書にサインをいただきます。 リハビリ開始・車椅子練習	起立歩行訓練、筋肉強化訓練、筋肉ストレッチをします	リハビリテーション総合実施計画書をリハビリカンファレンスで作成し、説明しサインをいただきます	1本杖又は独歩で歩行の練習をします	階段昇降の練習をします	退院指導 (理学療法士より)
検査			血液検査		4日目血液検査	7日目血液検査 レントゲン CT	13、20日目 血液検査 レントゲン	
安静度・活動	自由	手術後はベッドアップ30度まで起こせます。看護師介助で横向きになることができます。	痛みに応じて、車椅子に乗ってみましょう	車椅子又は歩行器	歩行器歩行出来る		1本杖又は独歩	
食事	常食または 治療食()	絶食 水分は術後おながの動きを確認してからです	朝から食事開始 看護師介助で座って食事をしてみましょう	できるだけ自分で食べてみましょう				
清潔	入浴	夕、洗面介助	(月)(水)(金)で体を拭きます。朝夕、洗面介助	朝夕、洗面介助	防水保護後はシャワー可(月・水・金)			
排泄	トイレ	尿の管が入り、ベッド上排泄になります	離床できれば、トイレも可能です	尿の管を抜きます トイレに行けます				
教育・指導・説明	入院生活と手術前の説明があります (横向き練習、良肢位についての説明等)	家族の方は手術の1時間前までに来院してください 手術室よりベッドで全介助で帰宅する。が終われば、主治医から家族の方へ手術の説明をします	看護師、理学療法士から コルセットの付け方・日常生活についての説明をします			退院指導のため15時～16時の間に()来院をお願いします。	19日目に退院前に不安なことや日常生活についての注意点を確認します。	

注1：検査等は現時点での予定であり、今後状況によって変わらうものである。

注2：入院期間については現時点で予想されるものである。

姫路赤十字病院 整形外科

2013年11月 作成

2014年9月 改訂

管理コード：A0400600